

A. Lower

Peeping Tom ビーピング・トム / フォー・レント

2014.2.17mon - 19wed 世田谷パブリックシアター

すべては
かりそめの、



主催：公益財団法人せたがや文化財団

企画制作：世田谷パブリックシアター

協賛：リュネット アン・バレンタイン *Anna Valentine*

後援：ベルギー王国大使館

公益財団法人フランダースセンター

世田谷区

協力：アンステイチュ・フランセ東京



平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

Concept & Direction: Gabriela Carrizo, Franck Chartier

Dance & Creation: Jos Baker, Euzébie De Beul, Leo De Beul, Marie Gyselbrecht, Hun-Mek Jung, Seoljin Kim, Simon Versnel

Production: Peeping Tom & KVS

Coproduction: Théâtre de l'Archeipel Perpignan, El Canal Centre d'Arts Escéniques Sab/Girona, Cankarjev Dom Ljubljana, La Filature Mulhouse, Le Rive Gauche Sain>Etienne-du-Rouvray, Guimarães European Cultural Capital 2012, Hellerau European Center for the Arts Dresden, Festival International Madrid en Danza 2012, Festival de Marseille 2012.

Photo: Herman Sorgeloos

Peeping Tom *A. Lower*

ピーピング・トム / フォー・レント

2014. 2.17(月)19:30、2.18(火)19:30、2.19(水)19:30

世田谷パブリックシアター

◎料金(全席指定・税込) 一般 4,800円 ベア 8,000円

劇場友の会 4,000円(前売のみ取扱)

せたがやアーツカード* 4,500円(前売のみ取扱)

U24* 2,400円(枚数限定) 高校生以下 2,000円(要確認)

*せたがやアーツカード割引(世田谷区民対象)は、劇場チケットセンターまたはオンラインチケットにてお求めいただけます。(要事前登録)
 *U24に登録すると、18~24歳の方は世田谷パブリックシアター主催公演の前売チケットを半額でお求めいただけます。
 詳細・お申込みはオンラインチケットへ、このサービスはトヨタ自動車株式会社提供しています。
 *開演後は、券面のお席にご案内できない場合がございます。予めご了承ください。

◎チケット取り扱い

- 世田谷パブリックシアターチケットセンター tel.03-5432-1515 (10時~19時 年中無休 ※年末年始を除く)
- オンラインチケット(要事前登録・24時間受付)
 パソコン <http://setagaya-pt.jp/> 携帯 <http://setagaya-pt.jp/m/>
- チケットぴあ tel.0570-02-9999 [Pコード 433-147] <http://pia.jp/t/>

【車椅子スペースのご案内】(定員あり、要予約)

料金：一般料金の10%割引(付添者は1名まで無料)
 申込：劇場チケットセンター tel. 03-5432-1515 (ご利用希望日の前日まで)

【託児サービスのご案内】(定員あり、要予約)

料金：2,000円
 対象：生後6ヶ月以上9才未満(除がいのあるお子さまについてはご相談ください)
 申込：世田谷パブリックシアター tel. 03-5432-1526 (ご利用希望日の3日前の正午まで)

◎お問い合わせ

世田谷パブリックシアターチケットセンター
 tel.03-5432-1515 <http://setagaya-pt.jp/>



世田谷パブリックシアター / シアター

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー Tel: 03-5432-1526
 三軒茶屋駅(東武東横線)徒歩より2駅・5分・世田谷線)直結

協賛: トヨタ自動車株式会社 東邦ホールディングス株式会社 Bloomberg
 協力: 東急電鉄 TOKYU HOTELS 渋谷 エクセルホテル東急

ビデオ上映会&トーク 2月1日(土)、2日(日)
 会場・お問合せ: 座・高円寺 tel.03-3223-7500 <http://za-koenji.jp/>
 パフォーマンスワークショップ 2月18日(火)、19日(水)
 会場・お問合せ: 世田谷パブリックシアター

舞台は、かつて栄華を極めた貴族の館、もしくは古い劇場の一角のようでもある。正面には深紅のカーテンが、巨大な広間に流れる時間を封印するかのごとく壁一面を埋め尽くしている。おそらく競売にでもかけられているのであろうか、家具には白い布がかけられ、“その時”が訪れるのを静かに待っているかのようだ。屋敷の執事が、女主人に来客を告げる。行き交うゲストの波に、懐かしい歌手の姿がフラッシュバックする。その瞬間、途絶していた時間がゆっくりと流れた。ゆがみながら、未来へ、そして、過去へ……。

心の動揺を呼び覚ます、ピーピング・トム待望の最新作!

見るものを現実から引き離す、想像を超える舞台空間。ありきたりのパフォーマンスは弾劾され、舞台は挑発と狂気によって支配されていく。欲望、不安、妄想は、ステージ上で結晶となり、まるで発作のように突如として再生する。メビウスの輪のように繰り返す、悪夢とファンタジーが織りなす禁断のストーリー。



ピーピング・トム

ベルギー屈指のダンスカンパニー Les Ballets C. de la B.の中心メンバーとして活躍してきたガブリエラ・カリーソと、フランク・シャルティエによって結成。未知なるダンスの創造を目指してカンパニーを「ピーピング・トム=覗き屋」と命名する。代表作に、トリロジー【「Le Jardin/ガーデン」(02)、「Le Salon/サロン」(04)、「Le Sous Sol/土の下」(07)】、「ヴァンデンブランデン通り32番地」(09)がある。ダンサー、俳優、オペラ歌手ら、異なる背景を持ったアーティストが生み出す、強烈な個性を放つ驚異のパフォーマンスは、カルト的な人気さえ呼ぶ伝説の舞台としてダンス史にその名を刻むとともに、現代のピナバウシュと称される程。最も過酷な場面でもさえ、悲しみ、愛情、美しさに満ちたエモーショナルなステージ、確かなテクニックとユーモラスでアクロバティックなムーブメントは、他の追随を許さない独自のスタイルとなって、もはや新しいジャンルの舞台としてその名をとどろかせている。

主な受賞歴: 「最優秀ダンス作品賞(「サロン」)」(05/仏)、ザルツブルク・フェスティバル「若手演出家賞」(07/奥)、メルボルン・インターナショナル・アート・フェスティバル「パトロン・サークル・アワード」(09/豪)など。

ガブリエラ・カリーソ (アルゼンチン/コロンビア出身)

コロンビアの舞踊学校を経て、95年よりLes Ballets C. de la B.に参加。中心メンバーとして活躍し、ブラチスラヴァのオペラ「ウォルフ」では振付を担当。近年では女優としてベルギー映画「キッド」(12)に主演、「セント国際映画祭」(スペシャル・メンション)、パリ映画祭「学生審査員賞」受賞。テッサロニキ国際映画祭、ロッテルダム国際映画祭、ローマ国際映画祭出品

フランク・シャルティエ (フランス/ロアンヌ出身)

11歳でダンスを始め、ロゼラ・ハイタワー国際舞踊学校(カンヌ)を経て、20世紀バレエ団、ベジャール・バレエ・ローザンヌに所属。プレジジョ・カージュ、ローザンヌ、ニードカンパニーの作品に出演する一方、96年よりLes Ballets C. de la B.に参加。近年では、ヨーロッパバレエへの振付や、オペラ「マルーフ・カイロの脱獄」(音楽監督:アラン・アルティノール、演出:ジュローム・デシャン)の振付を担当するなど内外で活躍。

とめどなく流れる、永遠に噛み合うことのない時間

国内ツアー
 2月23日(日) まつもと市民芸術館(長野)
 3月1日(土) 兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール(兵庫)